

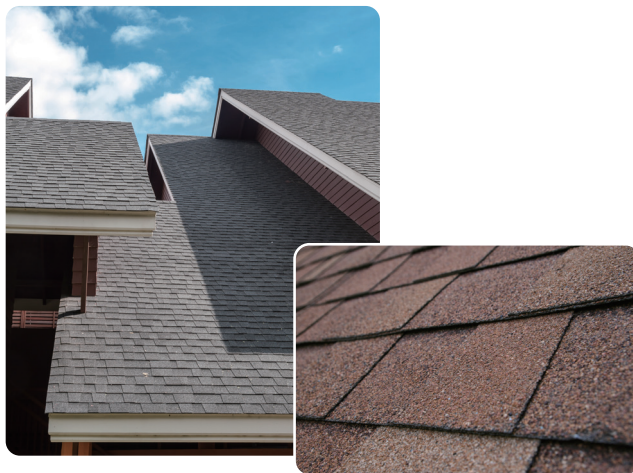
# シントー水性ASルーフ

## シントーアスファルトシングル塗替工法

シントーアスファルトシングル塗替工法は、アスファルトシングル屋根の塗替専用システムです。アスファルトシングルの落ち着いた風合いを活かしつつ、耐候性の良いアクリルシリコン樹脂塗料で長期に屋根を守ります。

### 特長





- 1 高耐候性**  
高耐候性の水性アクリルシリコン樹脂によって大切な住まいを守る屋根を長期間守ります。
- 2 落ち着いた艶感**  
元々のアスファルトシングルの風合いを損なわない落ち着いた艶感に仕上がります。
- 3 防藻・防カビ性**  
様々な藻類やカビに効く、安全性の高い防藻・防カビ剤を配合しています。
- 4 環境対応**  
水性のため安全に取り扱うことができます。



### 用途・適用下地

集合住宅や戸建住宅のアスファルトシングル屋根の塗替専用材料

### 荷姿・色

商品名	荷姿	色相	備考
スピードシーラー	16kg	白、淡彩	下塗
シントー水性ASルーフ	15kg	 ブラック  モスグリーン  マルーン  ブラウン	上塗

\*この色見本は印刷のため、実際の色相・艶と若干異なることがあります。

### 標準塗装仕様

工程	塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
下地調整	■ごみ、ほこり、汚れ、かび、藻類等の付着物は取り除く。(10MPa程度の高圧水洗推奨。高圧水洗ができない場合は、ホースで水を流しながら金属ワイヤブラシ等を用いて入念に清掃する。) ■水洗後は十分に乾燥させる。 ■旧塗膜がある場合、脆弱な塗膜を入念に取り除く。下地の劣化が進んでいる場合、必要であれば屋根材自体の張替え・補修を行う。 ■健全な塗膜は目粗しを行う。					
下塗り	スピードシーラー(水道水)	5～15	0.15～0.20	1	3時間～7日	はけ・ローラー
上塗り	シントー水性ASルーフ(水道水)	10～20	0.20～0.25	2	3時間～7日	はけ・ローラー

- ・旧塗膜や屋根材の状態により、使用量は変動することがあります。
- ・屋根材のいたみが著しい状態の場合、塗装することで反りなどの不具合が生じる場合があります。試し塗りをしてお確かめください。
- ・旧塗膜や屋根材の状態により、艶感に差が出る場合があります。

## ご使用上の注意事項

### ● 施工上の注意事項

1. 気温5℃以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。
2. 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
3. 降雨、降雪、結露が予測される場合は塗装を避けてください。
4. 強風下、炎天下での塗装を避けてください。
5. 絶えず結露が発生するような場所での塗装は避けてください。
6. 高所作業や水洗後など足場は滑りやすいため、安全には十分注意してください。
7. 水洗後は、1日以上乾燥させてから塗装してください。
8. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
9. 屋根材のひび割れなどは適切な補修材を用いて補修し、著しい欠損がある場合は、同一の屋根材で張替えてから塗装を行ってください。
10. 屋根材の張り合わせ部に適度な隙間（雨水の逃げ道）があることを確認し、屋根材同士が密着している場合は、皮すきやスクレーパー等で密着部分を切り離し、隙間を作ってから塗装を行ってください。

### ● 取り扱いに関する注意事項

1. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
2. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。
3. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い、塗料缶の内容物を均一な状態にしてください。
4. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を使用し、身体に付着しないよう注意してください。
5. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使用してください。
6. 開缶後や作業中断時など、塗料が入った容器を放置していると塗料が皮張りする場合がありますので、常にフタをするよう心がけてください。
7. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
8. 使用した塗装器具類は直ちに洗浄してください。水性塗料は水道水での洗浄が可能です。落ちにくいときはラッカーシンナーをご使用ください。
9. 現場で材料を保管する場合は、直射日光や雨露が当たらない風通しのよい場所で保管してください。また、未開缶の塗料は直射日光を避け、屋内倉庫に貯蔵してください。

### ● 塗装に関わる注意事項

1. 被塗面の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などにより使用量は増減することがあります。
2. 希釈率、塗装間隔などは、規定範囲内数値を厳守してください。
3. 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。
4. 屋根材のいたみが著しい場合、塗装することで反りなどの不具合が生じる場合があります。試し塗りをしてご確認ください。
5. 旧塗膜や屋根材の状態により、艶感に差が出る場合があります。
6. 塗装直後塗面は足場が滑りやすくなり、踏み跡も残るため踏まないように、安全には十分注意してください。
7. 屋根材の張り合わせ下部に塗料溜まりができないように注意して塗装してください。入り込んだ塗料が未乾燥のまま暫くして流出してることがあります。
8. 1回目塗装部と2回目塗装部の境が目視ではわかりにくくなる場合があるため、塗りむら塗り忘れがないように注意してください。
9. 塗装による屋根材の張り合わせ部の隙間が埋まっていないか確認し、密着している箇所は皮すきやスクレーパー等で縁取りを行ってください。

### ● 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布（ウエス）などで拭き取ってください。

### ● 廃棄

使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。（河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。）

### ● 保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート (SDS) を参照ください。  
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。  
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング

神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199 北陸 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315 四国 ☎(087) 841-1251 FAX(087) 843-3108  
東北 ☎(022) 285-7915 FAX(022) 285-7813 名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318 九州 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777  
東京 ☎(03) 5690-0544 FAX(03) 5690-0553 大阪 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268  
静岡 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091 中国 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。